平成3年1月1日　第476号

世帯と人口
（平成２年12月１日）
世　帯　35,021　（＋32）
人　口　106,071人（＋103）
男 54,571人 女 51,500人

広報えびな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243－04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎（0462）31・2111

羊たちのマラソン大会

羊たちの年頭マラソン大会に、山羊（やぎ）が参加を申し込んできたが、十二年に一度、羊だけで行う行事だったので「前例がない」と断った。

しかし山羊は、

「山羊と羊はもともと同族なのに、仲間に入れないのはおかしい！」

と騒ぎ立てるので、羊は審判を頼んだ猿に相談した。猿は同じ動物同士が正月始めからごたごたするのを避けるため、仲間に入れることを勧めた。

しかし、周りが心配したとおり、山羊は性質が激しくて協調性が少なく、自己主張が強くて審判に従わなかったり、ルールを無視することもあって、マラソン大会は始めからトラブルが続出した。

大会終了後、猿は審判長としての講評の最後で、

「同じ竹でも篠竹（しのだけ）は矢柄（やがら）に用いるが弓には使えないし、真竹（まだけ）は弓にはなるが矢にはならない。それぞれが特性を生かして協力するから威力を発揮するので、片方だけでは弓も矢も役に立たない。自己主張も必要だが、相手の立場を考えて行動することが共存共栄の根本で、この心を忘れては集団生活はできない」

と、竹の話と弓矢の例をとって話を結んだ。

応援に集まったたくさんの動物たちは、猿の理に合った話に深い感銘を受け、さすがは十二支中一番の智恵者だ、と感心したが、山羊も反省して、山岳地帯にこもって独り善がりの生活をしていたことを改めて、ほかの動物たちとも仲良く暮らすようになったそうだ。

――人間の世界でも国や民族、人種の間や個人の間でもこれに似たような話が数多くあるように思われる。互いに相手のことを思いやることを忘れずに、平和な一年を過ごしたいものである。

【今年の干支（えと）である羊にちなんだ話を、小島直司さんから伺いました】

思いやりの心大切に

民生委員として22年
小澤さんに厚生大臣表彰

民生委員児童委員として、多年にわたり地域の社会福祉の推進に尽力された小澤栄子さん（中新田）が、十一月九日、日比谷公会堂で開催された全国社会福祉大会において厚生大臣表彰を受賞しました。

厚生大臣表彰を受けた小澤栄子さん

小澤さんは、昭和四十三年に民生委員児童委員を引き受けて以来二十二年、地域の相談役として陰になり日なたになり献身的な活動を続けてこられました。

現在は市民生委員児童委員協議会婦人部長、県民生委員児童委員協議会婦人委員会副委員長などを歴任。厚生大臣表彰に続いて、十一月二十二日に行われた生活保護法施行四十周年記念大会においても県知事表彰を受けられました。

厚木保健所

開所50周年記念して健康シンポジウムを開催

厚木保健所では、開所五十周年を記念してヘルスシンポジウムを開催します。

◆

▽日時　一月二十四日（木）午後二時～四時
▽会場　厚木市勤労福祉会館（厚木シティプラザ5階）
▽テーマ　「21世紀の健康生活を考える」シンポジウム
▽講師　住まいの健康：松本恭治氏（国立公衆衛生院）・食の健康…成瀬宇平氏（鎌倉女子大学）・心の健康…宗像恒次氏（筑波大学）
▽申し込み　電話で厚木保健所管理課（☎24・1111内378・379）へお申し込みください（定員150人）

平成2年度 親子ジャンボかるた大会

「かるた」を楽しみながら、郷土の歴史や文化財を学ぼう。

親と子が手をつなぎ、協力しながらグラウンドに置かれた大きな絵札を取り合う「親子ジャンボかるた大会」を開催します。

ふるってご参加ください。

▷とき　1月12日（土）
　PM2：00から（雨天の場合は19日PM2：00からに延期）
▷ところ　海老名小学校グラウンド
▷対象　市内在住の親子100組
▷賞品　すてきな賞品を用意しています
▷申し込み　1月10日（木）までに社会教育課（内685）へ（先着順）

※なお、参加される方は、海老名小学校の入り口の通路が進入禁止となっておりますので、車でのご来場はご遠慮ください。

親子でかるたを楽しもう

野鳥の観察会にご参加ください

県立藤野青少年の家では、小学校四年生以上を対象に「バードウォッチング」（野鳥の観察）会を開きます。

▽とき　一月二十六日（土）～二十七日（日）＝一泊二日
▽内容　野鳥観察の方法の学習と冬に見られる野鳥の観察
▽場所　神奈川県立藤野青少年の家及び周辺
▽定員　三十人
▽参加費　千五百円
▽申し込み　一月八日から直接電話で県立藤野青少年の家（☎0426・87・2824）へお申し込みください。定員になり次第、締め切ります。

上郷地区婦人学級

○期間　1月28日～2月28日
○時間　午前10時～11時半
○場所　上郷公民館
○対象地域　上郷及び河原口地区在住の方
○申し込み　1月21日までに地区運営委員か社会教育課成人係（内682）へ
当日も受け付けます

月日	学習内容	講師（敬称略）
1月28日(月)	ふるさとをたずねて	郷土史家 池田　武治
2月5日(火)	魅力ある女性になるために	東海大学講師 浜田　駒子
2月13日(水)	市長との対話	海老名市長 左藤　究
2月21日(木)	子どもの教育について	前海老名市教育長 高柳　舜
2月28日(木)	外国人からみた日本	アン・ハワード シャロン・ハドソン

母子家庭の方 対象に
修学資金など貸し付けます
2月8日までに申し込みを

福祉事務所では、平成三年四月に高校、大学、専修学校など進学または就職する児童を扶養している母子家庭の方に、二月八日までの間、修学、修業、就学支度及び就職支度各資金の貸付申請の受け付けを行います。

ご希望の方は、福祉課児童係（内450）母子相談員にご相談ください（来所される方は、必ず事前に連絡の上、お越しください）。

◇海老名市奨学金基金として▽十万円＝海老名市商工会青年部（代表・望月忠由）

ご寄付ありがとう

貸付限度額一覧表

資金名			貸付限度額	据置期間	償還期間
修学資金	高校	公立	月額 14,000	卒業後6ヶ月	卒業年の12月か毎年、6月・12月の年2回づつ10年で返済
		私立	月額 26,000		
	高専	公立	月額 16,000		
		私立	月額 27,000		
	短大	公立	月額 31,000		
		私立	月額 39,000		
	大学	公立	月額 31,000		
		私立	月額 40,000		
	専修	高等公立	月額 14,000		
		私立	月額 26,000		
		専門公立	月額 31,000		
		私立	月額 39,000		
		一般課程	月額 24,000		
修業資金	各種学校		月額 24,000	同上	卒業後5年以内
就学支度資金	高校・高等専修	公立	60,000	同上	修学資金に同じ
	私立		190,000		
	大学・専門専修	公立・私立	80,000		
就職支度資金			105,000	1年	5年以内

情報は広報広聴へ　市役所　〒243-04 海老名市勝瀬175　☎31・2111(代)

情報コーナー
市役所から

◆平成3年度学校給食用物資納入登録業者を募集

学校給食用物資は、登録業者の中から発注先が決められ、購入しています。次の資格条項を満たし、給食用物資の納入を希望される業者は左記の要領で申請してください▽資格条項　①確実な取り引き先を有し、社会的に信用度が高く、経営内容が良好であること②製造及び保管施設が、衛生環境の良い場所にあること③施設・設備の衛生管理及び従業員の健康管理が行き届いていること④保健所の衛生指導を受けていること⑤指示された日及び時間までに納入できる機動力を有すること▽申請書の交付　1月4日～14日▽交付及び受付場所　学校給食センター▽受付日　1月10日以降の指定日▽問い合わせ　学校給食センター（☎31・2150）。

◆平成2年度第2回危険物取扱者保安講習会　▽受講対象者　現在、危険物取扱者の免状を有し、危険物施設で危険物取扱作業に従事している受講義務のある人（受講義務のない免状所持者でも希望者は受可）▽講習種別　①給油取扱所・移動タンク貯蔵所で、危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者を対象とした講習②石油コンビナートなど災害防止法に規定する特定事業所の危険物施設（①に該当する方を除く）で、危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者を対象とした講習③その他①②以外の危険物施設で、危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者を対象とした講習▽申し込み　1月16日から（市消防本部で配布）▽問い合わせ　市消防本部防災課予防係（☎31・0355内236）。

◆平成3年度県政モニター募集　県では、県民のみなさんから県の仕事に対する意見や提案などをお聞きするため、県政モニターを募集します▽募集人員　150人▽募集期間　1月4日（金）～2月4日（月）▽応募資格　県内に居住している満20歳以上の方（外国人を含む）。ただし公務員や公職選挙法による公職にある人及び県政モニター経験者は除く▽内容　県政モニター会議への出席（年5回）特定テーマに対する意見の提出（年4回）、県の広報についてのアンケート（年3回）、その他臨時意見の提出▽謝礼　年1万7千円以内（活動実績により異なる）▽任期　1年▽応募用紙　県庁、県の地区行政センター県民相談室、市役所窓口で配布▽問い合わせ　県民部県民調査班（☎045・201・1111内3354～5）。

新春恒例の「消防出初式」
今年は1月14日(月)、午前9時半から

市役所西側広場で開催

一月十四日（月）、午前九時半から、市役所西側広場で新春恒例の「消防出初式」を行います。

これは、市内全消防団員、市消防職員、自衛消防隊員が一堂に集まり、今年一年間、火災などの災害から市民を守ろうと誓いを新たにするもの。式典では、永年消防団員として尽くされた方、火災の早期発見と初期消火に協力された方の表彰、自主防災組織による初期消火訓練や、消防団・自衛消防隊による演技、消防職員による救助演技などが行われます（雨天の場合は市役所議会議室で実施）。みなさんのご観覧をお待ちしています。

なお当日は、午前七時に市内消防施設のサイレンを一斉に吹鳴します。火災とお間違えのないようご注意ください。

昨年の消防出初式の模様

第2・第4土曜日は閉庁です。
1月は12日、26日が休みです。
お問い合わせは行政管理課（内292）へ。

市長随想

羊年にちなんで調和ある行政を

新年おめでとうございます。元日号の一面は、例年十二支に関しての話です。

暦の上では、年月・時刻・方位などを表わす呼び名に使われています。また、昔の人は十二支に選ばれた動物たちの性質や特徴、例えば蛇の忍耐強さや馬の一動勉さなどをとりあげて、我々人間が学ぶべきものとして語り伝えていたようです。

今年は羊年です。羊は人間にとって十の利徳があると言われております。角はステッキのにぎりに使われ、皮はなめしてオーバーの生地、羊毛は甲すまでもありません。肉は食用として好まれるなど、犬に次いで家畜として古くから飼われたようです。羊は性質柔順、行動には節めがあり、動物の君子と言われます。

日本では、羊よりも山羊を飼う方が早かったようです。私の家では、前に山羊を飼っていて、乳の良く出る山羊で随分重宝しました。

さて、本年は「ゆとりと活力のあるまち海老名」を目指す、第三次総合計画のスタートの年でもあります。

自然と利便性、開発と調和のとれた"街づくり"は、羊の話ではありませんが、皆さんと行政が協力して進めて行くものでございますので、ご理解をお願いいたします。

平成三年が皆さんにとって良き年である事を祈念申し上げます。

海老名市長　左藤　究

新入学通知書送付
保護者説明会は1・2月

市教育委員会では、今年四月に小・中学校へ入学するお子さんの保護者の方へ、十二月に入学通知書（入学期日及び学校指定通知書）を発送しました。保護者説明会は別表のとおり、二月に行います。

また、次の事項に該当する方は、教育委員会までご連絡ください。

①入学通知書がまだ届いていない方②転入・転居などで住所が変わった方③三月末までに転出予定の方④国立、私立小・中学校へ入学される方⑤外国の方で、就学を希望される方。

なお不明な点は、教育委員会学校教育課（内682）までお問い合わせください。

新入学保護者説明会日程

	学校名	日時	受付
1	海老名小学校	2月12日(火)	午後1:30～2:00
2	柏ヶ谷小学校	2月13日(水)	午後1:30～2:00
3	有鹿小学校	1月31日(木)	午前9:30～10:00
4	有馬小学校	2月8日(金)	午後1:30～2:00
5	大谷小学校	2月12日(火)	午後1:30～2:00
6	上星小学校	1月25日(金)	午前9:30～10:00
7	中新田小学校	1月30日(水)	午後1:30～2:00
8	門沢橋小学校	1月28日(月)	午後1:00～1:30
9	東柏ヶ谷小学校	2月1日(金)	午後1:00～1:30
10	社家小学校	1月28日(月)	午後1:30～2:00
11	杉久保小学校	2月7日(木)	午後1:00～1:30
12	今泉小学校	2月7日(木)	午後1:45～2:15
13	杉本小学校	2月25日(月)	午後1:30～2:00
1	海老名中学校	1月23日(水)	午後1:15～1:45
2	有馬中学校	1月28日(水)	午後1:15～1:45
3	海西中学校	1月18日(金)	午後1:30～2:00
4	柏ヶ谷中学校	1月17日(木)	午後1:30～2:00
5	大谷中学校	1月18日(金)	午後1:30～2:00
6	今泉中学校	1月22日(火)	午後1:00～1:30

12月の価格情報

（単位：円）

品目	単位	大型店 平均価格	大型店 最多価格	中小店 平均価格	中小店 最多価格
しょう油	パック1L	281（53）	―	293（31）	298
みそ	袋入1kg	347（29）	398	337（12）	398
砂糖	付1kg	239（27）	―	245（6）	250
マーガリン	パック225g	201（17）	218	187（9）	198
サラダ油	ボリ700g	292（▲8）	―	352（6）	368
マヨネーズ	ボリ500g	348（61）	348	320（12）	348
小麦粉	薄力粉1kg	186（12）	―	206（2）	198
牛乳	パック1L	200（▲11）	188	201（―）	―
鶏卵	M10個入	222（41）	―	225（22）	―
豚肉	もも肉100g	156（4）	―	141（▲9）	168
無リン合成洗剤	箱入1.5kg	772（15）	830	777（▲93）	830
粉石鹸	袋入3kg	881（92）	910	864（―）	950
灯油	配達18L	―（―）	―	1,105(337)	1,025

＊価格は、海老名市消費生活モニター30人の協力を得て、月初めに調査した通常平均価格です。（ ）内は前年同月比で▲印は、安。

身体障害者レザークラフト教室

1月中旬から全6回

市内在住の身体障害者の方々を対象に、レザークラフト教室を開催します。

▽期間　一月中旬から三月までの平日週一回（全6回）、午後一時半から（詳細は本人に直接通知します）
▽場所　市総合福祉会館
▽募集人員　十五人（先着順）
▽申し込み・問い合わせ　一月十五日までに福祉課（内450）へ。

みんなの伝言板

このコーナーに掲載を希望される方は、原稿を作成して……
広報広聴課
広報広聴係（内212）へ

●シニアソフトボール会員募集　海老名の熟年のみなさん、健康保持と親睦をかねて野球チームをつくりませんか▽対象　55歳以上（他地区のみなさんの参加もお待ちしています）▽連絡先　増田昭吾（☎31・1716）※電話でのお申し込みは、いつでも結構です。留守の場合は氏名、年齢、電話番号をご伝言ください

●学童保育「杉の子クラブ」指導員募集　子供好きで学童保育に理解のある方を求めています▽問い合わせ　杉の子クラブ（☎34・8438＝午後1時～6時）または橋本（☎32・3127＝午後6時以降）

●ホライズン会員募集　英語の勉強をしませんか。中学3年生の教科書を使っています▽日時　毎週月曜日、午前10時～正午▽場所　中央公民館▽会費　3千円▽連絡先　山田悦子（☎31・8292）

●市柔道協会会員募集　海老名市柔道協会では、柔道を始めたい方や愛好者を募集しています▽練習日　毎週土曜日▽場所　総合体育館▽申込み・問い合わせ　市柔道協会事務局、米山（☎31・8422）

●新春ヤマメ釣大会　▽日時　1月13日(日)午前10時～正午▽対象　小学生以上▽定員　50人（参加者10人未満の場合は中止）▽会費　大人3千600円（中学生以上）、子供3千100円（小学生まで）▽釣りの条件　①釣具・餌の持ち込み・配合は自由②竿は1人1本（3.6m以内）、返し針1本③釣り場所指定なし④雨天決行▽審査　魚の総重量の重▽申し込み・問い合わせ（財）県フィッシングパーク（☎0427・78・0221）※当日の参加も可。午前9時受け付け開始

●内観友の会「新春放談」▽講師　山川紘矢・山川亜希子（翻訳家）▽日時　1月12日(土)午後3時～6時▽場所　市総合福祉会館▽参加費　千円（当日受付へ）▽問い合わせ　長浦（☎33・4853）

未来の海老名に望む

楽しめる中心街を

明けましておめでとうございます。今年は市制を施行してちょうど二十年目にあたります。この二十年間に、海老名市は大きな変ぼうを遂げ、県央の中核都市としてさらに飛躍しようとしています。そこで今回は、市民の方を招いて座談会を開き、現在も着々と進んでいる海老名の〝まちづくり〟についてお話をうかがいました。

話がはずんだ座談会（左から望月さん、左藤市長、脇さん、佐野さん）

出席者

佐野　雅郎さん
神奈川新聞社県央総局長

脇　雅代さん
生産者と消費者が手をつなぐ会海老名代表

望月　忠由さん
海老名市商工会青年部部長

進行　左藤　究市長

〝個性〟あるまちに

ここが好き　私のふるさと

市長　本日はお忙しいところをお集まりいただきましてありがとうございました。今年は市制施行二十周年にあたると同時に、「第三次総合計画」を策定し、実施開始の年でもあります。そこでみなさんには変わりゆく海老名とその〝まちづくり〟について、ご意見を伺いたいと思います。

近年、地方都市はどこも均一化され過ぎて個性がない、という意見をよく聞きます。最初は、みなさんが海老名の個性、海老名らしさをどんなところに感じているかお聞かせください。

佐野さん　私は、ベッドタウンと田や畑などの生産緑地が共存しているところに海老名らしさを感じています。子供たちは「田んぼがあって田舎くさい」と言いますが、これだけの緑地があるのは幸せなことですし、これからも生活環境の中に季節感が感じられるまちであってほしいですね。

中央公園に輝く「七重の塔」

脇さん　消費者の立場で言いますと、海老名は単なる商業地、消費都市ではなく、〝生産と消費のまち〟であることが身近に感じられる良さがあります。地元でとれた新鮮な農作物の味や、農業の大切さを子供たちにも教えることができましたが、年とともにこうした農家が減ってきているようで残念です。

望月さん　私が中学生のころは、周りに建物がほとんどなく見渡す限り田んぼが広がっていました。その広大な空間のイメージが〝海老名らしさ〟として残っています。開発で建物が増えるのは当たり前ですが、例えば建物の高さを市独自で規制して、どこからでも大山が眺められるような空間を残した〝まちづくり〟をしてほしいですね。

ページイラストの一部

市長　「第三次総合計画」には、みなさんが望まれている〝まち〟のイメージが含まれているのでは、という気がします。他の都市では再開発によって〝まちづくり〟を進めていますが、海老名市の場合は、県央の殿様地帯ということで、農林水産省が開発行為に厳しかった。今思うと、農林水産省が開発を抑えていてくれたお陰で現在、計画的な〝まちづくり〟ができる訳です。

お話しの中に商業地のことも出てきましたが、今は、商業よりもっと自然を…」という意見も多いようです。しかし十年前は「いくら自然に恵まれていても、毎日の生活は不便。もっと商業活動を活発に…」という意見が圧倒的でした。このように市民のみなさんの要望は時代とともに変わります。十年前と比べると、商業的には良くなってきたのかな、という気もしますが、最近、他の都市で大手デパートの誘致が増えていますので、そうなってくると「海老名にも、もう少し大型店を…」という意見もでてくるのでは、という気もします。

それと、建物の高さを統一して、というお話ですが、統一すれば統一したで、同じ建物がずらっと並ぶ平均的なまちになってしまうのでは…、逆にいろいろな高さや形状の建物をミックスして都市空間を大切にした〝おしゃれなまちづくり〟を考えてみることも必要な気がします。ただ、おしゃれといっても下手をすると、けばけばしいだけのまちになってしまいますので、今後の大切な課題だと思います。――

あまり、私だけがしゃべり過ぎると対談が終わってしまうのでこの辺で…（笑）

佐野さん　建物の話が出ましたが、個性ある〝まちづくり〟を行うには、その色や高さを市が統制していくことが大切だと思います。駅前を例にとると、得てしてどこの駅前も〝コンクリートジャングル〟的になりがちですが、幸い海老名駅前には広いスペースをとった中央公園があり、一つの〝個性〟となっています。

みた海老名駅周辺

最近の広報で知りましたが、この駅前の住居表示が将来「中央一丁目」に変わるそうですね。市内には「国分寺台」や「さつき町」などすばらしい地名があるのに、「中央」という地名はどうも平凡な感じがするんです。地名の個性化も必要な気がしますが…。

市長　地名の選考にはいろいろな候補があがりました。確かに「国分寺台」「さつき町」など、市内には個性的で良い地名がたくさんありますが、他の地区に住んでいる人たちの中には、その地名と場所をすぐに思い浮かべることのできる人が以外と少ない。それは、その人たちの生活にとってそれほどかかわりのある場所ではないからです。今度住居表示が変わる駅前は、多くの人の生活にいろいろな点でかかわりができてくるので「中央一丁目」とシンプルで覚えやすい地名にしました。

脇さん　住居表示もいろいろな考えをもとに作られているのですね。

春　新　座談会

未来の海老名に望む

楽しめる中心街を

まちづくりに〝歴史〟を導入

市長　話題がここ数年間で大きな変ぼうを遂げてきている海老名駅周辺に移ってきましたが、脇さんは駅周辺で買い物などをされますか。

脇さん　はい。〝便利〟ということだけで考えるのなら、都内の駅前のように専門店や百貨店が一つでも多くあったほうが便利ですが、住まいもここにある訳ですから、やはり公園もあったほうが…。それと、どこの駅前も文化の香りがないような気がします。海老名市は他市に誇れる文化と歴史があるまちなので、それを前面に押し出した駅前にすれば、個性的な〝まちづくり〟につながるのではないでしょうか。

市長　その点、望月さんは、商工会などを通して駅前の中央公園に「七重の塔」のイルミネーションを設置するなど、〝海老名らしさ〟を押し出そうと活躍されてますね。

望月さん　そうですね。お話しのとおり、イルミネーションのようなイベントを通して、海老名の歴史を一人でも多くの人に知っていただきたいですね。近代的な商店街を特徴とするのではなくて、歴史や文化を商業に上手に取り入れることで、多くの人が〝歴史のまち海老名〟を訪れてくれるようになることが夢です。

佐野さん　私は、仕事を終え海老名駅に着き、駅前の解放的な空間を眺めると、心からほっとします。この空間は残してほしいし生かしておいてほしいですね。それと、駅周辺は最近交通渋滞がすごい。早く手をうたないと、せっかくの駅前も台無しになってしまう気がします。

脇さん　それから、せっかくJR海老名駅ができたのに、JRと小田急・相鉄線を結ぶ自由通路の下が、放置された自転車やオートバイでいっぱいになっているのが残念ですね。

総合計画イメ

佐野さん　放置されている六割近くが海老名市以外のナンバーがついているそうですね。こうしてみると、〝海老名〟は〝便利なまち〟なんですね（笑）。

市長　みなさんの言われる通りだと思います。まず、自動車による渋滞や放置自転車の対策ですが、一つの考え方として、将来は東口のロータリーなどの周辺を駅の構内の一部と考え、バスやタクシー以外は一切入れない、で、その外側に駐車場や駐輪場を作る。このくらい厳しい規制をしないと、どんなに個性的な駅前にしても、自動車に注意しながらでは〝海老名らしさ〟が生きてきません。

それから、散策の場として〝緑のまち〟にしていきたい。とにかく、来ただけで楽しめる駅前、ついでに買い物でもしていこうか、という気分になれる中心街作っていきたいと思っています。

――みなさんの今のお話は、中心街づくりにとどまらず、市内全域の〝まちづくり〟にも共通する面が多かったようですが、最後に、これからの〝まちづくり〟を進める中で失いたくないもの、必要だと思うものがあればお聞かせください。

脇さん　美術館があったらと思います。ちょっとぜいたくな気もしますが、建てるなら今のうちかしら、という思いもあります。

望月さん　そうですね。私も科学博物館とか美術館などの文化施設がほしいですね。海老名は小田急線、相鉄線、JR相模線があり県内でも交通の便に恵まれた地ですから、こうした施設を目的に市外からも大ぜい人がくるでしょうし、それが産業の活性化にもつながります。

佐野さん　私は鎌倉のまちが好きなんですが、市長さんにお願いしたいことは、県央の鎌倉を目指してほしいですね。海老名のイメージがわかりやすくなるし、両市とも古い歴史があり文化の中心地だったという共通点がある訳だし…。

上空から。

よその人に海老名市のことを説明しようとしても、結局は〝あ、東名高速のサービスエリアがある所…〟（笑）もっと別のもので海老名を説明できるもの、がほしいですね。それと活性化という点を考えると、高度情報化社会構想も〝まちづくり〟の中に取り込まれていく必要があると思います。

市長　確かに〝歴史のまち海老名〟の印象を強めることは、市の個性化につながってきます。将来的には七重の塔の建設を求める気運も高まってくると思うし、博物館も必要になってくると思う。しかし、みなさんがおっしゃった施設を中心的地域だけに建てるとこみこみしたゆとりのないまちができてしまう訳です。

「第三次総合計画」の実施計画では、今後二十年の間にどの施設をどの地域にいつころ建てるか、をあらゆるデータをもとにして検討していく訳ですが、それと併行して、あらゆる機会にみなさんの意見を聞いて参考にさせていただかなければなりません。今後も、海老名の〝まちづくり〟に関心を持ち続けていただきたいと思います。

本日は、ありがとうございました。

この中坂は、国道二四六号線の新設によって姿を消してしまった坂である。その位置は上今泉六丁目、目久尻川にかかる産川橋より西方へ約百九十㍍行くと国道二四六号線の陸橋下に達するが、そこから北方台地の中原へ上った坂であった。

坂の名は、この中原に上る坂という意味が込められているものと思われる。全長は約百二十㍍、道幅は六尺（一・八㍍）、農耕専用の道路とでもいうべき坂であった。

なかなかの急坂で、荷車は普通通らなかった。強いて用いる場合は後押しが二、三人いかなければ上れなかった。大抵は天びんで収穫物や肥料などを運搬した。それでもローム層が露出しているうえに真ん中がU字形を成している所も多く、農家の人は上り下りに苦心した。

「つるんつるんしている坂でよく滑った。桑を背負って下りたときに尻餅をついてしまったことがあった。妊娠していたが、よく流産しなかったものだ」

とは、ある農家の主婦の述懐で、実感のこもっていた話である。

海老名の坂 ㊺

市史を訪ねて

中坂

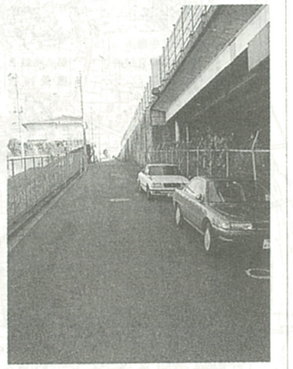
永享十二年（一四四〇年）正月十三日、一色伊予守六郎という武将が、関東管領足利義持に味方し今泉館に立てこもるところへ室町幕府方の軍に攻められ、利あらず伊予守は下野国（栃木県）の結城へと敗走した。

後に残されたその正室護王姫は妊娠の身でここの産川まで逃れてきたが、あまりのショックのため一児を分娩したのだった。しかもその児は、追手の手で無惨にも付近の小川に投げ込まれてしまった。

姫自身はこの鎌倉街道を座間入谷まで落ち延びはしたが、そこであえなく一命を落としてしまったのである。

この土地の人は、姫を護王姫明神と崇め一社を建立した。以後、人々の信仰を集めて今日に至っているのである。

中坂を分岐する鎌倉街道には、こうした悲話がまつわりついているのである。



これからも緑とゆとりのあるまちづくりを

沿道でご声援を

13日に市駅伝競走大会

柏ヶ谷小学校 9時半スタート

一月十三日（日）に「第二十回海老名市駅伝競走大会」が行われます。

コースは、午前九時半に柏ケ谷小学校をスタートし、今泉小学校（9時48分）、運動公園総合体育館前（10時2分）、門沢橋自治会館（10時14分）、根公民館（10時22分）、豊受神社（10時36分）を中継、海老名市役所にゴールする六区間、二十五・五㌔です（下図参照）。

なお、カッコ内の時刻は先頭通過予定時刻で、ゴール予定時刻は、十時五十二分です。

この大会は、自治会対抗、事業所対抗、中学生対抗、女子対抗の四部門で競われます。沿道での盛大なご声援をお願いします。

毎年激戦を繰り広げている市駅伝競走大会

市駅伝競走大会コース

20日に高座一周駅伝

最終区では女子選手も参加

一月二十日（日）には、「高座一周駅伝競走大会」が行われます。この大会は、今年で十九回目となりますが、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町の代表チームが新春の高座地区を舞台に熱い戦いを繰り広げます。

当日は、午前九時に綾瀬市陸上競技場をスタート。大塚本町給油所前（9時13分）、座間市公民館前（9時29分）、海老名中学校前（9時43分）、海老名市農協南支所前（9時58分）、寒川町役場北側（10時16分）、小動神社前（10時29分）、春日台中学校前（10時59分）の各中継所を経て綾瀬市陸上競技場（11時9分）に戻るコースで、八区間、四十二・一九五㌔です。

なお、カッコ内は先頭通過予定時刻です。

また、最終第八区（春日台中学校前～綾瀬市陸上競技場）では、女子選手が走ります。ご声援をお願いします。

婦人を対象に水泳教室開催

水泳の初心者（婦人）を対象に基本的な技術や知識を高めるとともに体力の保持増進を図るため、婦人スポーツ教室（水泳）を次のとおり開催します。

▽日時　二月七日～三月七日（毎週木曜日、全5日間）午前十時～十一時四十五分（9時45分集合）▽会場　運動公園屋内プール▽対象　市内在住在勤のご参加ください。▽日時　一月二十六日～二月二十三日（毎週土曜日、全5日間）午後七時～九時▽会場　運動公園総合体育館▽対象　市内在住在勤の方（小学4年生から一般まで）▽定員　五十人▽持ち物　柔道着または運動着▽申し込み　一月二十一日までに、体育課（内607）または総合体育館（☎33・7577）まで（電話または直接）。

※定員になり次第締め切ります。

総合体育館で柔道教室開催

柔道に興味のある方や愛好者の方々を対象とした「柔道教室」を市柔道協会の協力により、次のとおり開催します。お気軽にご参加ください。

▽日時　一月二十六日～二月十七日（水）、二月十八日（月）、二十日（水）午後七時～九時▽会場　運動公園総合体育館▽対象　十五歳以上の方（中学生は除く）▽定員　三十人▽申し込み　電話か直接、総合体育館（☎33・7577）へ。

※定員になり次第締め切ります。

15歳以上を対象にトランポリン教室

スポーツとしての普及と体力の向上を図るためトランポリン教室を次のとおり開催します。

▽日時　二月十八日（月）、二十日（水）、二十五日（月）、二十七日（水）午後七時～九時▽会場　運動公園総合体育館▽対象　十五歳以上の方（中学生は除く）▽定員　三十人▽申し込み　電話か直接、総合体育館（☎33・7577）へ。

※定員になり次第締め切ります。

スコアブック

◆秋季卓球大会結果（11月18日、総合体育館）

◇男子ダブルス

▽優勝　二見育三・長崎隆夫（キングス）▽準優勝　石田忠・村守正（国分寺台クラブ）▽3位　藤田昭二・三栖由美（日立精工）、加藤毅・多田篤史（海老名高校）

◇女子ダブルス

▽優勝　池田やえ子（上今泉クラブ）・長崎豊美（サンクラブ）▽準優勝　野沢妙子（上今泉クラブ）・三留茂子（サンクラブ）▽3位　佐藤友子（サンクラブ）・石川一枝（柏ケ谷）、佐藤恵子・石田聡子（国分寺台クラブ）

◆海老名市テニスダブルス選手権大会結果（11月18日、運動公園）

◇男子

▽優勝　村田道明・弥勒美彦▽準優勝　高橋恒雄・矢沢吉男▽3位　山口淳一・中家勝彦

◇女子

▽優勝　小泉とき・湯原きよ子▽準優勝　森川千鶴子・氏原政枝▽3位　関口美代子・渡辺真理子

◇壮年男子

▽優勝　竹内晴明・佐藤智之▽準優勝　松林光男・松野康雄▽3位　坂間義勝・和田洋治

公民館だより

郷四七六号三面 32・3・3・1

言葉は生きもの

玉置宏さんが講演

「ラジオとインディアンの教え」語る

歯切れよいリズミカルな語りで800人を魅了

十二月一日、市文化会館ホールに玉置宏氏を迎えて、文化講演会が開催されました。

当日は季節はずれの台風に見舞われた前日とはうって変わって、青空いっぱいの初秋を思わせる好天気に恵まれ、約八百人の市民が来館しました。

玉置さんは「ラジオとインディアンの教え」を演題に、放送の仕事を通してのいろいろなエピソードを話しました。

川崎市に生まれ、青春時代もそこで過ごした玉置さんは、昭和三十一年に文化放送にアナウンサーとして入社し、五十三年からは、ニッポン放送の「玉置宏の笑顔でこんにちは」テレビ東京の「にっぽんの歌」などで活躍しています。

「今日は電車を乗り継いでやってまいりました」

とテレビで拝見するよりも若々しい姿の玉置さんが舞台に登場。ホールにりんと響きわたる声は心地よく、お話の中に引き込まれていきました。始めに、「人間は、毎日他人とのかかわり合いの中で生きています。人と人を結びつけるものは言葉。だから（会話）はとても大切なのです。私はその（話すこと）を仕事として三十五年過ごしてきました」

と。またラジオの生放送で話のネタ集めの大変さを話しました。目に止まったもの、耳にしたもの「これぞ」と思う記事は、その都度全部メモにしてとっておくのだそうです。それを時報の前のクッション（時間のあい間）に合わせて、徐々にお話しするのこと。去年十一月「玉置宏の笑顔でこんにちは」の放送中、やっと二分のクッションが生じて、即紹介したのが、五年間温めてあった散文詩「インディアンの教え」でした。放送直後から反響が大きく、玉置さん自身も驚いたそうです。この詩はYMCAの吉成氏がアメリカ土産のカードから翻訳した小さな記事を切り取って、いつか紹介しよう、と用意してあったものでした。

次にアナウンサーの心構えを次のように話していました。

「まず、最善の準備が必要です。そのためにはメモをとることです。しばらく時間をおいて読み返し、書き直し、自分のものとしたものを発表するのです。そうすると不思議に言葉が生きてくるのです」

玉置さんのメモには出番を待つ話題が満載されていることでしょう。絶えず全身の五感を鋭敏に働かせて前向きに歩いているゆえ、輝く笑顔と歯切れよいリズミカルな口調が、緩やかな年後にふさわしいさわやかな講演でした。最後にアメリカインディアンの教えを紹介します。

一、批判ばかり受けて育った子は非難ばかりします。

一、敵意にみちた中で育った子はだれとでも戦います

一、ひやかしを受けて育った子ははにかみ屋になります

一、ねたみを受けて育った子はいつも悪いことをしているような気持ちになります

一、心が寛大な人の中で育った子はがまん強くなります

一、はげましを受けて育った子は自信を持ちます

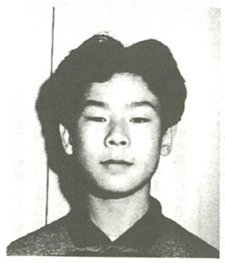
一、ほめられる中で育った子はいつも感謝することを知ります

一、公明正大な中で育った子は正義心を持ちます

今月のプロフィル

あきた全国舞踊祭コンクール　ジュニア第2部で1位に輝いた

瀬河　寛司くん



基本を学び"心"を表現

「思いっきり踊ることができたので、多少は自信はありましたが、まさか一位をとれるとは思っていませんでした」と話すのは、海老名中学校一年生の瀬河寛司くん（河原口・13歳）

瀬河くんは去る十二月八日、秋田市で行われた「あきた全国舞踊祭コンクール（秋田県芸術舞踊協会主催）」に出場し、ジュニア第二部（中学・高校の部）で見事一位に輝いた。

同コンクールには全国から二百三十人が参加したが、その中でも特に瀬河くんのモダンバレエは、「リズム感、表現力が卓越しており、踊り手の"魂"が舞台に表れていた」と審査員に絶賛された。

瀬河くんのダンス歴は六年。小学二年生のとき、バレエダンサー兼講師である母親の地恵子さんのスタジオに足を運んでいるうちに、バレエに興味を覚え、毎週三回、練習に通うようになった。

悲しみ、喜びなど、踊り手の"心"を表現するのがバレエ。その素質に恵まれ、年々実力をつけては、各種コンクールで入賞を続けてきた寛司くんに、最近、変化がおきた。バレエの基本を再び学び直すようになり、今回のコンクールにも以前と違って自ら出場を申し出た。

「一位になったこともうれしいが、寛司のバレエに対する考え方が積極的になり、一歩大人に近づいたことがよりうれしい」とお母さん。

今後も寛司くんの活躍が期待でそうだ。四人家族。

熱の入った舞台を披露する瀬河くん

映画「天と地と」

▷とき　2月3日（日）午前10時半と午後2時の2回上映▷ところ　市文化会館（☎32・3231）▷入場料　前売券700円、当日券900円（全自由席）、大好評前売中▷主催　海老名市・市文化会館事業協会。

森進一ォンステージ

▷とき　3月24日（日）午後2時と午後6時の2回公演▷ところ　市文化会館（☎32・3231）▷入場料　S席4500円、A席4000円全席指定▷前売開始　1月20日（日）午前9時から、電話予約は午後1時から。

図書館　☎31・5152

子どもにおはなしの世界を

読み聞かせと語りのための中級講座

子どもは「おはなし」が大好きです。そして母親の語りかけは子どもの心を豊かにはぐくみます。

この講座では実際におはなしを覚えて、講師の先生に直接指導してもらいます。子育て中の方もこれからという方も、ぜひご参加ください。

▽日程及び内容　下表のとおり▽対象　読み聞かせに興味のある方（市内在住勤）▽定員　先着三十人（三回とも参加できる方）▽場所　市図書館二階視聴覚室▽申込方法　一月十日（火）から電話または直接、市図書館（☎31・5152）へ。

お子さん連れの方はお申し出ください。先着十人あずかります。

日時	内容	講師
1月29日(火)10:00～12:00	語りについて/発声練習	西本 朝子（女優・創造の会）
2月5日(火)10:00～12:00	発声練習/読み方	
2月19日(火)10:00～12:00	発声練習/語り方	

母と子のおはなしひろば

小さいお子さんとお母さんがおはなしを楽しめる場として、図書館では「母と子のおはなしひろば」を行っています。親子でおでかけください。

▽とき　一月十一日（金）一部＝午前十時半～十時五十分、おはなしになれていないお子さん向き　二部＝午前十一時二十分～十一時五十分、三歳くらいのお子さん向き▽ところ　市図書館二階視聴覚室▽プログラム　絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、わらべうたなど。

巡回おはなし会

図書館では、図書館から遠い地域のお友だちにおはなしの世界の楽しさを知ってもらうために「巡回おはなし会」を開いています。絵本の読み聞かせに関心のあるお母さんの参加もお待ちしています。

▽とき　一月十七日（木）午後三時二十分～三時五十分▽ところ　柏ケ谷コミュニティセンター保育室▽プログラム　おはなし、絵本、紙芝居▽対象　四歳以上のお子さんとお母さん。直接会場へ。

海老名タイムトンネル

写真が語る郷土の歴史

駅から望めた富士山

門沢橋駅周辺

この写真は、昭和二十九年ごろ門沢橋駅のホームから撮影したものです。当時、駅の西側は畑や水田が広がり、写真右奥に見える門沢橋分校（現在の門沢橋自治会館）のあたりまで、建物はありませんでした。

私は通勤で相模線を利用していたのですが、蒸気機関車が一時間に一本あればいい方で、のどかなものでした。

昭和四十二年に戸沢橋が完成し県道が整備されたこともあり開発が進みました。駅のホームからはっきり望めた富士山も、今では見えなくなってしまいました。

（門沢橋の内海友吉さんからお話を伺いました）

一面に農地が広がっていた昭和29年ごろ

開発が進んだ門沢橋駅周辺（県道陸橋から）

このコーナーでは、市内に残る古い写真を紹介します。風景や風俗、人物などを撮った古い写真をお持ちの方は、市史編さん室（内291）へご連絡を。

フォトピックス

源氏物語を学ぶ

成人学級に29人が参加

市教育委員会が主催する成人学級「源氏物語宇治十帖の世界」が、十一月二十一日、三十日、十二月七日、十四日、二十一日の五日間にわたって市役所で開かれ、二十九人が受講した。

受講生は、四十代から六十代の主婦がほとんど。歴史的な背景や源氏物語の複雑な人間関係にとまどいもみられたが、講師の加藤静子相模女子大学国文学科助教授から丁寧な指導を受け、平安男女の機微や当時の社会観、人生観などを熱心に学んでいた。

平安時代の社会観や人生観を学ぶ

今年も白鳥にエサ

中部営農組合が酒田市に

"白鳥のエサに役立てて"と市中部営農組合（間宮一夫組合長、56戸）などが、十二月十三日、シベリアからの白鳥の飛来地として知られる山形県酒田市の「白鳥を愛する会（木村晃会長、約6千人）」に、小麦やビール麦の等外品など、約三・五㌧を送った。

同組合が「愛する会」に初めてエサを送ったのは、昭和六十三年。「冷害で白鳥のエサが足りない」との呼びかけに応えたもので、今年で三回目。

去年の十二月には、四人の組合員が直接酒田市に行き、エサを「愛する会」に手渡し、最上川でえ付を視察。今年の九月には、「愛する会」の会員ら十五人が海老名市におれに訪れるなど、同組合と「愛する会」の交流が深まっている。

同組合では、「私たちの穀類が、白鳥の保護に役立ってうれしい。今後もできるだけ続けていきたいですね」と話している。

白鳥のエサを搬出する組合員ら

安心して正月を

独り暮らし老人宅を点検

独り暮らし老人家庭の安全点検が、十二月四日から七日まで十日から十三日までの八日間、市内の六十五歳以上のお年寄り宅を対象に行われた。独り暮らしのお年寄りが安心して正月を迎えられるようにと八年前から行っているもので、今回は辞退した四十二家庭を除く二百四十九家庭を巡回した。

点検は、市職員、市消防本部署員、東京電力厚木営業所所員の三人でチームを編成。石油暖房器具やブレーカー、漏電の有無などを見て回ったが、点検を見守るお年寄りからは、

「年に一度、専門の方に点検してもらえるとやはり安心ですね」との声が聞かれた。

消火器の使用説明を受けるお年寄り

親ぼく深めた

三世代交流ゲートボール

十二月二日、中新田小学校グラウンドで「第八回海老名市三世代交流ゲートボール市民大会」が開かれた。この大会は、お年寄りの得意とするゲートボールを通して各世代間の交流と健康の増進を図るもので、各チームは老年、壮年、青少年の三世代で構成され、七歳から八十四歳までの十九チーム百二十三人が参加した。

市老人クラブ連合会ゲートボール部の協力で大会は運営されたが、お天気にも恵まれ、空きコートで熱心に練習するチームや、お年寄りが子供の手をとり教える姿が目立ち、世代間の親ぼくを深めていた。

結果は次のとおり。

▽優勝　河原口B▽二位　河原口A▽三位　中野

試合中は真剣そのもの

海老名むかしばなし

第247話　一枚の嘆願書

国分の北部、相模横山の上にまだ龍峰寺も移転してきておらず、水堂の観音堂だけが養え建っていた明治のころである。

観音堂のすぐ東南のさびしい山中に一軒の家があった。そこには、天保九年（一八三八年）生まれの神山タメ（仮名）という老婆が世帯を構えていた。正確には国分三三九九番地で、ここに一番近い集落といえば北方の小字星谷であった。従って江戸時代の五人組、今でいう組合はここの仲間となっていた。近いといっても、山道を三百㍍余もたどらねばならぬほど人里離れていたのである。

タメ婆さんは頼まれれば気易くお産の介助をしたので、村の人は「観音山の取り上げ婆さん」と呼んでいた。後年、「どこどこの娘さんは観音山へ行って身軽になってこられた」とか、「観音山へ行ってひねって（間引きをして）こられた」などという話を、私も祖母から聞いた覚えがある。観音山とは観音堂付近の山をいうが、この話ではタメ婆さんの住居を指すのである。

こんなうわさが官憲の耳に入ったのであろう。明治四十四年の暮れも押し迫ったある日、お産婆さんは無免許で産婆業を営んでいるというかどで告発（あるいは検挙）された。これを知った村民は大きなショックを受けると同時にいたく同情し、一同連署捺印してその筋へ嘆願書を提出した。その草案書を要約すると、

◎わが村は八百戸の大村であるが僅かに医師は一名、産婆は一人もいない僻村である。

◎急を要する産婦の分娩の場合、数里もの遠くから産婆は迎えられない。従ってこの場合は経験豊かな知人や昵懇者の助力が切望される。

◎これに応ずるのは情誼上まことに止むを得ないことである。

◎本人はその道の経験者であるが、産婆を業としているものではない。従って料金を請求したことはない。

◎万一産婆を営むものと見なされ犯罪を構成されるとすれば、産婆のいない僻村では婦女子の人命にもかかわり不幸だ。

◎同人は正直親切で信用があり、年も七十一歳（七十四歳の誤り）の高年で同情に堪えない。故に寛大な御詮議を以て無罪のものと認めてほしい。

というものである。実に条理を尽くした長文の嘆願書（草案）である。が、惜しいことにこの事件の結末はどうなったか、今となってはわからない。

水堂の観音様の境内に高さ一・八七㍍、幅広いところで四十二㌢の風雅な「塩釜大神（略字使用）」と刻まれた碑が建っている。発願人はタメ婆さんで、明治二十九年四月、五十九歳のときの建碑である。

宮城県の塩釜神社の祭神は塩土老翁神、武甕槌神、経津主神で延命長寿、産業開発、安産守護、武徳の神として信仰を集めているから、タメさんはこの中の安産守護を本願として碑を建てたのであろう。

碑の裏面に本人の拠出金三円をはじめ発起世話人、一般寄付者など併せて四十八名の金額と住所氏名が刻まれている。金額は五十銭以下が多い。寄付者は国分はもちろん、小園、深谷、寺尾（以上綾瀬市）、四ツ谷（座間市）、当麻（相模原市）など広範囲にわたっている。このことは嘆願書にあるように、タメさんが正直で親切心があり、信用度の高いことの表われと思われる。

この一枚の嘆願書が示唆するものは何であろうか。それは人間社会の底辺下にうごめく黒い影であり、出生率の年々低下傾向にある今の世にも係わる深刻な社会問題をはらんでいる、と思われてならない。

（池田　武治）

安産守護を願って建てられたと思われる石碑

郷土の昔話を知りたいあなたに…
「海老名むかしばなし」
第1～5集有料配布中
1～3集は5百円、4・5集は6百円
広報広聴課へ

海老名むかしむかし
☎33・3838
電話で海老名の昔ばなしが聞けます。
12月26日～1月8日　第79話　地獄大尽
1月9日～1月22日　第80話　道祖神と疱瘡神